

手作りコロナウイルス対策グッズ

ご家庭や地域内での集まり(ふれあいサロン等)などで簡単に手作りすることができるグッズを紹介します。

お近くのホームセンターや文具店、百円均一などで揃えることができる材料になっております。どのグッズも、ハサミや穴あけパンチといった家庭にある道具で簡単に作ることができます。

○仕切り板(パーティション) PartI

対面してお話しする時に、机の上に置くことで飛沫感染対策としてお使いいただけます。
設営や準備が手軽で、必要な数を用意しやすいパーティションです。

<材 料>

- ・ブックエンド(本立て)…2個、
 - ・ダブルクリップ…4～8個、
 - ・仕切り板(アクリル板)…1枚
- ※両面テープ(安定しない場合に使用)

<作り方>

- 1 使用する大きさに仕切り板(アクリル板)を調整する。
- 2 ブックエンドに仕切り板をあて、ダブルクリップで固定する。
★安定して固定できない場合は、両面テープで
ブックエンドと仕切り板を貼り付けて固定してみてください。
★ブックエンドを前後で挟むように固定すると安定感が増します。

※下の方に空間をあけておくと、書類の受け渡しのスペースが確保できます。



○仕切り板（パーテーション） Part2

対面してお話しする時に、机の上に置くことで飛沫感染対策としてお使いいただけます。
会場の広さに合せて、お使いいただくことができます。

<材 料>

- ・ペットボトル（2ℓ）…2本
- ・突っ張り棒…2本、
- ・透明なビニール袋
- ・ガムテープ



<作り方>

- 1 ペットボトルにガムテープを使用して突っ張り棒を固定する。
ガムテープは上下の2か所を貼り付けると安定します。
- 2 ペットボトルを机等の上に置き、ビニール袋を上から被せます。
※長めの距離を取りたい場合は、ビニール袋を裂いて長方形にして、
テープなどで固定します。

●フェイスシールド Part1

顔の近くに寄ってお話しする際などにお使いいただけます。
5分程で手軽に作ることができます。

<材 料>

- ・レールファイル…1個
- ・平ゴム…1本（幅2cm・長さ30cm程度）
- ・すき間テープ2種類（①幅3cm・厚さ2cm・長さ24cm）
（②幅3cm・厚さ1cm・長さ15cm）

※両面テープや接着剤（接着が弱い場合に使用）



<作り方>

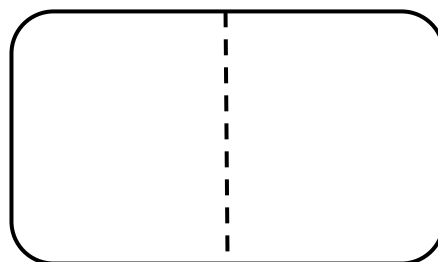
- 1 レールファイルを半分に切ります。

※レールファイル1個で

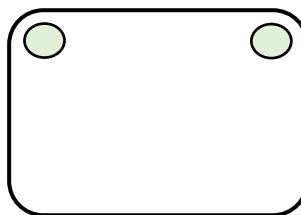
2つのフェイスシールドが作成できます

※クリアファイルでも作成可能です。

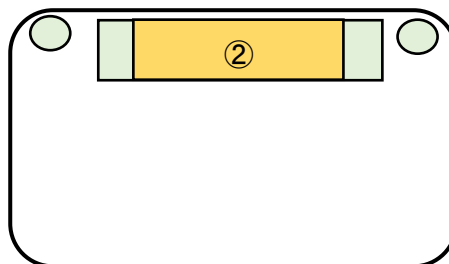
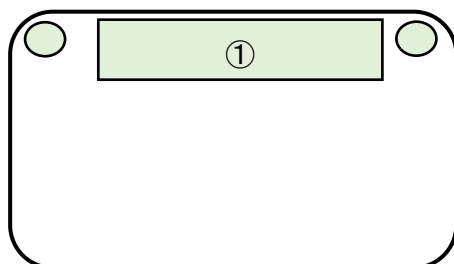
★透明度の高いものが視界もよく、おすすめです。



- 2 上部両端に穴あけパンチで穴をあけます。



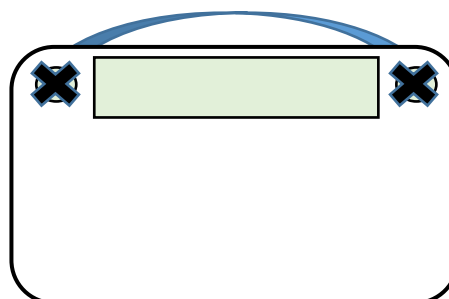
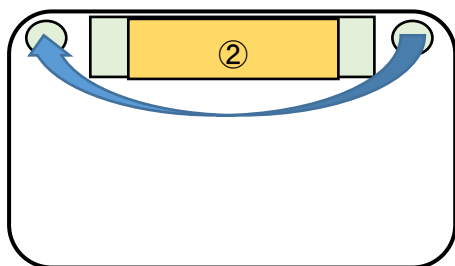
- 3 すき間テープ①を上部中央に貼ります。 4 すき間テープ②を重ねて貼ります。



★重ねて貼ることで顔とフェイスシールドの間に適度な空間ができ、息で曇ることがなく、眼鏡をつけたままでも装着可能です。

★接着面が弱い場合は、接着剤や両面テープを使用します。

- 4 穴に平ゴムを通して、平ゴム、レールファイルをホッチキス（×の箇所）で止めます。



※すき間テープとレールファイルを貼り合わせた部分に、マスキングテープ等を貼ると隠すことができます。



●フェイスシールド Part2

顔の近くに寄ってお話する際などにお使いいただければと思います。
材質的に、耐久性のあるフェイスシールドができます。

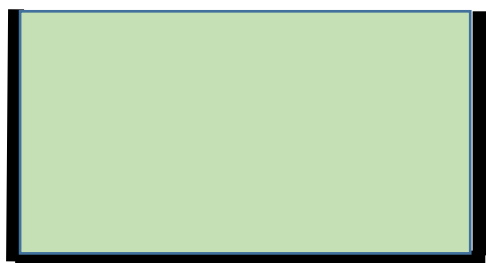


<材 料>

- ・硬質カードケース（B4 サイズ）…1枚
- ・ひももしくはゴムひも…1本
- ・両面テープ

<作り方>

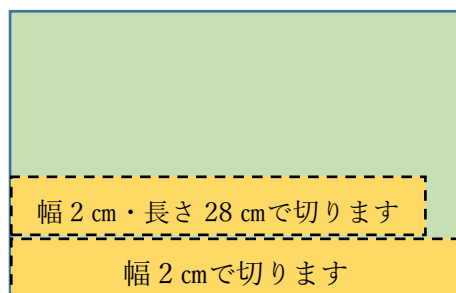
- 1 硬質カードケースの縁3か所（太線）をカッターで切る。→片面を使用いたします。



※切断面が鋭利になっているためご注意ください。

★マスキングテープなどを貼ると切断面の保護、見た目の変化を楽しめます

- 2 カードケース片面より、2 cm幅で2枚切り取ります。その内の1枚を、長さ 28 cmで切る。



- 3 カードケース上部に、2 cm幅のカードケース同様の長さのパーツを両面テープで貼り付ける。



- 4 下記の図の位置に、2 cm幅の長さ 28 センチのパーツを両面テープで貼り付ける。重なっている部分に穴あけパンチで穴をあけ、ひも（ゴムひも）を通してできあがり。

